

平成30年(2018年)7月13日

議 会 運 営 委 員 会 議 題

- 1 追加提出案件及びその付託委員会について
- 2 新たに受理した陳情とその取扱いについて
- 3 意見書及び決議の取扱いについて
- 4 人権擁護委員候補者推薦に伴う区議会の意見について
- 5 所管事項継続調査について
- 6 本会議の運営について
 - 議事日程（別紙1）
 - 議事の順序（別紙2、別紙3）
- 7 その他
 - (1) 平成30年第3回定例会の日程について
 - (2) 平成30年第4回定例会の日程について
 - (3) その他

資料 2

平成30年(2018年)7月13日

議会運営委員会資料

新たに受理した陳情とその取扱いについて

○6月29日までに受理した陳情の取扱いについて

- ・第5号陳情 子ども達が安心して利用できる平和の森公園にするための陳情

(建設委員会)

資料 3

平成30年(2018年)7月13日
議会運営委員会資料

意見書及び決議の取扱いについて

(1) 会派から提出されている意見書

- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーのルート等に関する意見書
- 児童虐待防止対策の強化及び充実に関する意見書
- 生活保護費削減の中止を求める意見書
- 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書

(2) 決議

- 前区長 田中大輔さんに対する感謝状贈呈に関する決議
- 前副区長 川崎亨さんに対する感謝状贈呈に関する決議
- 前教育委員会教育長 田邊裕子さんに対する感謝状贈呈に関する決議

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーのルート等に関する意見書（案）

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーの日数については、組織委員会に対して東京都の積極的な働きかけもあり、都の割り当てが当初予定の10日間から15日間に拡大されたことは、23区にとって大変喜ばしいことです。また、聖火ルートについて、小池都知事が都内全区市町村での巡回に意欲を示していることも大変評価できます。

23区では現在、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、都と協力しながら様々な事業やイベントを展開し、地域の気運醸成に努めているところです。今回、聖火ランナーが各区内を走ることは、こうした気運醸成への取り組みの集大成となるだけでなく、本区の魅力を国内外へ発信させることができる絶好の機会であり、観光客の増加など多大な波及効果も期待できます。

よって、中野区議会は東京都に対し、下記の事項を強く要望します。

記

聖火リレーの都内ルートについては、23区すべてを通るルートとし、各区内における聖火リレーのルート選定やランナーの人選については、23区それぞれの特徴を踏まえるなど、各区と事前に調整を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

年 月 日

東京都知事 あて

中野区議会議長名

児童虐待防止対策の強化及び充実にに関する意見書（案）

児童虐待事案の深刻化と相談件数の急激な増加などを背景に、平成12年11月に児童虐待の防止等に関する法律（以下「児童虐待防止法」という。）が施行され、平成16年4月以降、数次の改正もなされ、更に平成23年には民法の親権規定の改正も行われてきた。

このような中、本年3月に東京都目黒区において香川県から転居してきた5歳の女兒が児童虐待によって死亡する事案が発生した。児童虐待は一つの機関だけで対応できる問題ではない。関係機関の密接な連携及び協力が不可欠であるばかりでなく、自治体間の連携や全国統一のルールの方策が喫緊の課題となっている。

よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、速やかに次の事項を実現するよう強く要請する。

記

- 1 児童相談所の職員体制を強化するため、必要な財源措置を講ずるとともに、職員の専門性向上と弁護士、医師等の配置基準を定めるなど、人材確保のための措置を講ずること。
- 2 児童虐待や経済的な事情等を理由に親元で暮らせない子供の社会的養護に関して、児童養護施設等の充実に努めるとともに、家庭的養護を推進すること。
- 3 現在、虐待により相談対応を行っている家庭が転居した場合、他の児童相談所へのケース移管や情報提供等を行うルールについて、技術的助言である厚生労働省通知に規定されているが、児童の安全を最優先に確保するという観点から見直しを行い、徹底を図ること。また、児童相談所、地方自治体及び警察の間で迅速に必要な情報が共有できる仕組みを構築すること。
- 4 平成28年度に改正された児童虐待防止法では、児童相談所長や区市町村長から児童虐待の防止等に関する資料等の提供を求められた場合、従来の地方公共団体の機関に加え、医療機関、児童福祉施設、学校等が当該資料等を提供できる旨が規定されたが、児童相談所の調査がよりの確にできるよう、様々な機関等に対して、関係資料等の提供を要求できるようにするとともに、要求を受けた当該機関等に応諾義務を課すよう法改正を行うこと。
- 5 要保護児童の保護を第一に、迅速かつ柔軟な対応が可能となるよう必要に応じて法改正や通達を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣
厚生労働大臣

あて

中野区議会議長名

生活保護費削減の中止を求める意見書（案）

生活保護は、国民の生存権とそれを守る国の責務を定めた憲法第25条に基づいて、国民に健康で文化的な最低限度の生活を保障するための制度です。格差と貧困の拡大により、この制度を必要とする国民が増え続けています。

厚生労働省は、2017年12月8日、生活扶助基準、母子加算及び児童養育加算の引下げを社会保障審議会生活保護基準部会に提示し、同月14日の同部会の報告書を受けて、2018年10月から生活扶助費を3年間で最大5%引き下げ、母子加算は平均で月額4,000円、児童養育加算の3歳未満児は月額5,000円を引き下げる方針を示し、生活保護費は3年間で国費160億円が削減される見込みとなりました。生活扶助基準は、既に2013年から段階的に引き下げられ、2015年には住宅扶助基準及び冬季加算も削減されており、これ以上引き下げられれば、生活保護世帯の厳しい生活を更に追い詰めることとなります。

今回、厚生労働省は基準を見直す根拠として、生活扶助基準と所得が下位10%に属する一般低所得世帯の消費水準とを対比していますが、生活保護の捕捉率は2割程度と言われ、一般低所得世帯には生活保護以下の生活をしている世帯が多数含まれることから、生活扶助基準のほうが高くなるのは当然であり、検証方法自体に問題があります。「低所得世帯の生活水準が下がった」というなら、生活保護費を削るのではなく、低所得世帯の生活を支援することこそ、憲法25条の理念に基づく政治の責務であると考えます。今求められることは一般低所得世帯にも生活保護世帯にも必要な支援を行い、暮らしの底上げを図ることです。

よって、政府においては、生活保護費の削減をやめるよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出いたします。

年 月 日

内閣総理大臣

厚生労働大臣 あて

中野区議会議長名

旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書（案）

1948年に制定された旧優生保護法は、知的障害や精神疾患を理由に本人の同意がなくても不妊手術を認めていました。同法は1996年に、障害者差別に該当する条文を削除して母体保護法に改正されました。

旧優生保護法の下で行われた強制的な不妊手術は、全国で少なくとも16,475人に実施されました。強制的な不妊手術などは、自己決定権、生殖能力を持ち子どもを産む産まないを決定する権利の侵害であり、障害者などへの差別という重大な人権侵害です。

国連自由権規約委員会及び女性差別撤廃委員会は、日本政府に対して、不妊手術などの被害者に対する謝罪や補償について勧告を行っています。また、法律に基づいて強制不妊手術などを実施したドイツやスウェーデンでは、すでに謝罪と補償の措置が取られており、国内でも、日本弁護士連合会が2017年に、政府に謝罪と補償を求める声明を発表しています。

被害者が受けた人権侵害は重大であり、さらに、旧法の下で不妊手術を受けた障害者らの高齢化が進んでいることを考慮すると、日本においても救済措置を講ずるべきです。

よって、中野区議会は国会及び政府に対し、下記の事項について早急に対応するよう強く求めます。

記

- 1 速やかに旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと。
- 2 都道府県の所有する「優生保護審査会」の資料などの保全を図るとともに、資料保管状況の調査を行うこと。併せて個人が特定できる資料について、当事者の心情に配慮しつつ、できる限り幅広い範囲で収集するよう努めること。
- 3 旧法改正から20年以上が経過しており、関係者の高齢化が進んでいることから、的確な救済措置を一刻も早く講じること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出いたします。

年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣 あて
厚生労働大臣
内閣官房長官

中野区議会議長名

前区長 田中大輔さんに対する感謝状贈呈に関する決議（案）

中野区議会は、前区長 田中大輔さんに対し、感謝状を贈呈し、その功績を称えるものである。

以上、決議する。

年 月 日

中 野 区 議 会

前副区長 川崎亨さんに対する感謝状贈呈に関する決議（案）

中野区議会は、前副区長 川崎亨さんに対し、感謝状を贈呈し、その功績を称えるものである。

以上、決議する。

年 月 日

中 野 区 議 会

前教育委員会教育長 田邊裕子さんに対する感謝状贈呈に関する決議（案）

中野区議会は、前教育委員会教育長 田邊裕子さんに対し、感謝状を贈呈し、その功績を称えるものである。

以上、決議する。

年 月 日

中 野 区 議 会

資料 5

議会運営委員会所管事項継続調査件名表

平成30年第2回定例会

1 議会の運営について

1 議会の会議規則、委員会に関する条例等について

別紙 1

議 事 日 程

平成30年(2018年)7月13日午後1時開議

日程第1

- 第33号議案 特別区道路線の認定について
- 第47号議案 中野区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 第48号議案 中野区行政財産使用料条例の一部を改正する条例
- 第49号議案 旧中野神明小学校校舎等解体工事請負契約に係る契約金額の変更について
- 第50号議案 第十中学校校舎等解体工事請負契約に係る契約金額の変更について
- 第51号議案 旧大和小学校校舎等解体工事請負契約に係る契約金額の変更について
- 第52号議案 鷺宮体育館アリーナ天井改修工事等請負契約
- 第53号議案 江原小学校体育館非構造部材耐震対策等改修工事請負契約
- 第54号議案 中野上高田運動施設野球場改修工事請負契約
- 第55号議案 グループウェアシステムパッケージソフトの買入れについて
- 第56号議案 中野区特別区税条例等の一部を改正する条例
- 第57号議案 中野区自殺対策審議会条例
- 第58号議案 中野区立体育館条例の一部を改正する条例
- 第59号議案 中野区スポーツ・コミュニティプラザ条例の一部を改正する条例
- 第60号議案 中野区立商工会館条例を廃止する条例
- 第61号議案 中野区産業振興センター条例の一部を改正する条例
- 第62号議案 中野区保育所条例の一部を改正する条例
- 第64号議案 中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業に伴う支障移転工事等委託契約

日程第2

- 第63号議案 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例

日程第3

- 平成29年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書について

日程第 4

平成 2 9 年度中野区区政情報の公開に関する条例の運営状況について

日程第 5

平成 2 9 年度中野区個人情報の保護に関する条例の運営状況について

日程第 6

平成 2 9 年度中野区職員倫理条例の運営状況について

日程第 7

法人の経営状況を説明する書類の提出について

○中野区土地開発公社

○野方駅整備株式会社

日程第 8

株式会社まちづくり中野 2 1 の経営状況を説明する書類の提出について

日程第 9

人権擁護委員候補者推薦に伴う区議会の意見について

○議事の順序（平成30年7月13日—休憩まで）

（1）開議

（ ）（日程追加、先議）

日程第 、同意第2号「中野区副区長選任の同意について」

※上程、区長の説明、質疑・委員会付託・討論省略、採決（ ）

（2）日程第1、第33号議案、第47号議案から第62号議案まで、及び第64号議案の 計18件

※一括上程、委員長報告省略、討論、採決（簡易）

（3）日程第2、第63号議案「中野区立学校設置条例の一部を改正する条例」

※上程、委員長報告、討論、採決（起立）

（ ）（日程追加、先議）

日程第 、第65号議案から第67号議案までの計3件

※一括上程、理事者の説明、質疑、委員会付託（総務）

（4）休憩

（休憩中に総務委員会を開会し、その後に議会運営委員会を再開する。）

別紙 3

○議事の順序（平成30年7月13日一再開後の予定）

（5）再開

（ ）（日程追加、先議）

日程第 、第65号議案「仮称平和の森公園体育館新築工事等請負契約に係る契約金額の変更について」

※上程、（後半の議会運営委員会で確認）

（ ）（日程追加、先議）

日程第 、第66号議案「平和の森公園再整備工事請負契約に係る契約金額の変更について」

※上程、（後半の議会運営委員会で確認）

（ ）（日程追加、先議）

日程第 、第67号議案「仮称弥生町六丁目公園体験学習センター新築工事請負契約」

※上程、（後半の議会運営委員会で確認）

（ ）（日程追加、先議）

日程第 、議員提出議案第 号「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーのルート等に関する意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（ ）

（ ）（日程追加、先議）

日程第 、議員提出議案第 号「児童虐待防止対策の強化及び充実に関する意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（ ）

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「生活保護費削減の中止を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「前区長 田中大輔さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「前副区長 川崎亨さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「前教育委員会教育長 田邊裕子さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

(6) 日程第3、平成29年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書について

※理事者の報告、質疑

(7) 日程第4、平成29年度中野区区政情報の公開に関する条例の運営状況について

(8) 日程第5、平成29年度中野区個人情報保護に関する条例の運営状況について

(9) 日程第6、平成29年度中野区職員倫理条例の運営状況について

(10) 日程第7、法人の経営状況を説明する書類の提出について

(11) 日程第8、株式会社まちづくり中野21の経営状況を説明する書類の提出について

(12) 日程第9、人権擁護委員候補者推薦に伴う区議会の意見について

※候補者として推薦するに異議なしの旨の回答（簡易）

(13) 陳情の常任委員会への付託（付託件名表Ⅱ）

(14) 陳情の継続審査（継続審査件名表）

※継続審査について採決（簡易）

なお、付託件名表Ⅱにより付託した陳情の継続審査について採決（簡易）

(15) 常任委員会の所管事務継続調査（継続調査件名表）

(16) 議会運営委員会の所管事項継続調査（継続調査件名表）

(17) 散会・閉会

平成29年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書

(単位:円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				一般財源
					既収入 特定財源	未収入特定財源			
						国・都支出金	特別区債	その他	
3 都市政策推進費	3 中野駅周辺まちづくり費	都市再生土地地区画整理事業補助 (中野三丁目地区)	375,479,000	375,479,000	0	144,984,000	0	0	230,495,000
3 都市政策推進費	3 中野駅周辺まちづくり費	中野四季の森公園地下自転車駐車場整備	161,923,000	161,923,000	0	120,837,000	0	0	41,086,000
3 都市政策推進費	4 西武新宿線沿線まちづくり費	沼袋駅周辺地区基盤整備 (区画街路第4号線)	199,277,000	199,277,000	0	20,900,000	0	0	178,377,000
6 子ども教育費	4 保育園・幼稚園費	宮の台保育園民営化に伴う南部すこやか福祉センター跡施設解体工事設計	7,818,000	4,175,000	0	0	0	0	4,175,000
6 子ども教育費	4 保育園・幼稚園費	打越保育園民営化に伴う新園舎整備補助	379,763,000	227,858,000	0	0	0	0	227,858,000
合 計			1,124,260,000	968,712,000	0	286,721,000	0	0	681,991,000

平成30年6月27日提出

中野区長 酒井直人

資料 7

平成30年第2回定例会
平成30年7月13日付託

陳情付託件名表(Ⅱ)

《建設委員会付託》

第5号陳情 子ども達が安心して利用できる平和の森公園にするための陳情

資料 8

平成 30 年第 2 回定例会

陳情 継続 審査 件名 表

《建設委員会付託》

第 4 号陳情 東京都住宅供給公社住宅の家賃値下げを求めることについて

常任委員会所管事務継続調査件名表

平成30年第2回定例会

総務委員会

- 1 政策、計画及び財政について
- 1 平和、国際化、人権及び男女平等について
- 1 広報及び広聴について
- 1 組織及び人事について
- 1 会計、決算及び事業の評価・改善について
- 1 危機管理について

区民委員会

- 1 区民相談及び消費生活について
- 1 住民情報システムについて
- 1 戸籍及び住民基本台帳等について
- 1 区税について
- 1 国民健康保険、後期高齢者医療及び介護保険等について
- 1 環境及び地球温暖化対策について
- 1 清掃事業及びリサイクルについて
- 1 生活環境について

厚生委員会

- 1 地域活動の推進及び地域ケア・地域支援について
- 1 保健衛生及び社会福祉について
- 1 保健所及び福祉事務所について
- 1 スポーツ、文化及び生涯学習について

建設委員会

- 1 安全で快適に住めるまちづくりについて
- 1 産業振興及び都市振興について
- 1 道路・公園等の整備について
- 1 防災及び都市安全について

子ども文教委員会

- 1 学校教育の充実について
- 1 学校と地域の連携について
- 1 知的資産について
- 1 子育て支援及び子どもの育成について

第2回定例会一般質問時間一覧

参 考
平成30年(2018年)7月3日現在

会 派 等 会派等持ち時間	分 A	氏 名	予定 B	残時間 ※ C	実績 D	個人・時間差 B(C)-D	会派等・時間差 A-D
自由民主党議員団 3時間12分	192	伊東 しんじ	60		63	-3	10
		高橋 かずちか	50	47	48	-1	
		高橋 ちあき	30	29	28	1	
		北原 ともあき	30	31	22	9	
		加藤 たくま	22	31	21	10	
公明党議員団 2時間24分	144	平山 英明	68		66	2	2
		小林 ぜんいち	38	40	37	3	
		久保 りか	38	41	39	2	
日本共産党議員団 1時間36分	96	長沢 和彦	48		48	0	2
		いさ 哲郎	48	48	46	2	
立憲民主議員団 1時間36分	96	中村 延子	46		34	12	8
		酒井 たくや	25	37	29	8	
		森 たかゆき	25	33	25	8	
都民ファーストの会中野区議団 48分	48	いながき じゅん子	30		30	0	2
		渡辺 たけし	18	18	16	2	
無所属 16分	16	むとう 有子	16		15	1	1
無所属 16分	16	近藤 さえ子	16		14	2	2
無所属 16分	16	石坂 わたる	16		15	1	1
無所属 16分	16	小宮山 たかし	16		13	3	3
無所属 16分	16	細野 かよこ	16		16	0	0
合計(10時間56分)	656	20人	656		625		31

※「残時間」は、会派等持ち時間から前の質問者の実績時間を引いた実質的な残り時間。

※議場での残り時間表示は「残時間」により行う。

※「実績(D)」は、各人の実績の秒単位を切り捨てた時間で表示。

平成30年 第3回定例会日程表（案）

<会期36日間 9月11日～10月16日>

月	日	曜	午前	午後
8月	28日	火	11 議会運営委員会	
	29日	水		
	30日	木		
	31日	金		5 請願・陳情締切
9月	1日	土		
	2日	日		
	3日	月		
	4日	火	1 議会運営委員会	
	5日	水		5 一般質問通告締切
	6日	木		
	7日	金		
	8日	土		
	9日	日		
	10日	月		
	11日	火	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問）
	12日	水	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問）
	13日	木	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問・決算上程） 決算特別委員会・決算特別委員会理事会
	14日	金	11 決算特別委員会理事会	1 決算特別委員会（総括説明）
	15日	土		
	16日	日		
	17日	月	敬老の日	
	18日	火	決算検討日	
	19日	水	10 決算特別委員会（総括質疑）	（終了後）決算特別委員会理事会
	20日	木	10 決算特別委員会（総括質疑）	（終了後）決算特別委員会理事会
	21日	金	10 決算特別委員会（総括質疑）	（終了後）決算特別委員会理事会
	22日	土		
	23日	日	秋分の日	
	24日	月		
	25日	火	10 決算特別委員会（総括質疑）	
	26日	水		1 決算分科会
	27日	木		1 決算分科会
	28日	金		1 決算分科会
	29日	土		
	30日	日		
10月	1日	月	（事務整理日） 5 請願・陳情締切	
	2日	火	11 決算特別委員会理事会	1 決算特別委員会（主査報告・採決）
	3日	水	10 議会運営委員会	1 本会議（決算議決・議案上程）
	4日	木		
	5日	金		1 常任委員会
	6日	土		
	7日	日		
	8日	月	体育の日	
	9日	火		1 常任委員会
	10日	水		1 常任委員会
	11日	木		1 特別委員会（駅周・沿線、少子高齢特）
	12日	金		1 特別委員会（防災特）
	13日	土		
	14日	日		
	15日	月	（事務整理日）	
	16日	火	10 議会運営委員会	1 本会議（議案等議決）

平成30年 第4回定例会日程表（第1案）

＜会期15日間 11月28日～12月12日＞

月	日	曜	午 前	午 後
11月	13日	火		1 議会運営委員会
	14日	水		
	15日	木		
	16日	金		
	17日	土		
	18日	日		
	19日	月		5 請願・陳情締切
	20日	火		
	21日	水	1 議会運営委員会	5 一般質問通告締切
	22日	木		
	23日	金	勤 労 感 謝 の 日	
	24日	土		
	25日	日		
	26日	月		
	27日	火		
	28日	水	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問) 5 請願・陳情締切
	29日	木	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問)
	30日	金	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問、議案上程)
12月	1日	土		
	2日	日		
	3日	月		
	4日	火		1 常任委員会
	5日	水		1 常任委員会
	6日	木		1 常任委員会
	7日	金		1 特別委員会(駅周・沿線、少子高齢特)
	8日	土		
	9日	日		
	10日	月		1 特別委員会(防災特)
	11日	火	(事 務 整 理 日)	
	12日	水	10 議会運営委員会	1 本会議(議案等議決)

平成30年 第4回定例会日程表（第2案）

＜会期15日間 11月30日～12月14日＞

月	日	曜	午 前	午 後
11月	16日	金		1 議会運営委員会
	17日	土		
	18日	日		
	19日	月		
	20日	火		5 請願・陳情締切
	21日	水		
	22日	木		1 議会運営委員会
	23日	金	勤 労 感 謝 の 日	
	24日	土		
	25日	日		
	26日	月		5 一般質問通告締切
	27日	火		
	28日	水		
	29日	木		
	30日	金	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問) 5 請願・陳情締切
12月	1日	土		
	2日	日		
	3日	月	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問)
	4日	火	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問、議案上程)
	5日	水		
	6日	木		1 常任委員会
	7日	金		1 常任委員会
	8日	土		
	9日	日		
	10日	月		1 常任委員会
	11日	火		1 特別委員会(駅周・沿線、少子高齢特)
	12日	水		1 特別委員会(防災特)
	13日	木	(事 務 整 理 日)	
	14日	金	10 議会運営委員会	1 本会議(議案等議決)

○議事の順序（平成30年7月13日一再開後）

(5) 再開

(6) (日程追加、先議)

日程第19、第65号議案から第67号議案までの計3件

※一括上程、委員長報告省略、討論、採決（簡易）

(7) (日程追加、先議)

日程第12、議員提出議案第8号「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーのルート等に関する意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（簡易）

(8) (日程追加、先議)

日程第13、議員提出議案第9号「児童虐待防止対策の強化及び充実に関する意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（簡易）

(9) (日程追加、先議)

日程第14、議員提出議案第10号「生活保護費削減の中止を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（起立）

(10) (日程追加、先議)

日程第15、議員提出議案第11号「旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（簡易）

(11) (日程追加、先議)

日程第16、議員提出議案第12号「前区長 田中大輔さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（簡易）

(12) (日程追加、先議)

日程第17、議員提出議案第13号「前副区長 川崎亨さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 (簡易)

(13) (日程追加、先議)

日程第18、議員提出議案第14号「前教育委員会教育長 田邊裕子さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 (簡易)

(14) 日程第3、平成29年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書について

※理事者の報告、質疑

(15) 日程第4、平成29年度中野区区政情報の公開に関する条例の運営状況について

(16) 日程第5、平成29年度中野区個人情報の保護に関する条例の運営状況について

(17) 日程第6、平成29年度中野区職員倫理条例の運営状況について

(18) 日程第7、法人の経営状況を説明する書類の提出について

(19) 日程第8、株式会社まちづくり中野21の経営状況を説明する書類の提出について

(20) 日程第9、人権擁護委員候補者推薦に伴う区議会の意見について

※候補者として推薦するに異議なしの旨の回答 (簡易)

(21) 陳情の常任委員会への付託 (付託件名表Ⅱ)

(22) 陳情の継続審査 (継続審査件名表)

※継続審査について採決 (簡易)

なお、付託件名表Ⅱにより付託した陳情の継続審査について採決 (簡易)

(23) 常任委員会の所管事務継続調査 (継続調査件名表)

(24) 議会運営委員会の所管事項継続調査 (継続調査件名表)

(25) 散会・閉会

旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書（案）

昭和23年に施行された旧優生保護法は、知的障害や精神疾患を理由に本人の同意がなくても不妊手術を認めていた。同法は平成8年に障害者差別に該当する条文を削除して母体保護法に改正された。

厚生労働省によると、旧法のもとで不妊手術を受けた障害者らは約25,000人、このうち、本人の同意なしに不妊手術を施されたのは16,475人と報告されている。

本人の意思に反して手術が施されたとすれば、人権上問題がある。また、同様の不妊手術を行っていたドイツやスウェーデンにおいては、既に当事者に対する補償等の措置が講じられている。旧法のもとで不妊手術を受けた障害者らの高齢化が進んでいることを考慮し、我が国においても早急な救済措置を講じるべきである。

よって中野区議会は、国会及び政府に対して、次の事項を実施されるよう強く要望する。

記

- 1 速やかに旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと。
- 2 都道府県の所有する「優生保護審査会」の資料などの保全を図るとともに、資料保管状況の調査を行うこと。併せて個人が特定できる資料について、当事者の心情に配慮しつつ、できる限り幅広い範囲で収集するよう努めること。
- 3 旧法改正から20年以上が経過しており、関係者の高齢化が進んでいることから、的確な救済措置を一刻も早く講じること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出いたします。

年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣
内閣官房長官

あて

中野区議会議長名